

2021年度 教育課程編成・実施の方針（CP）に照らした学修への取組の適切性に関する検証 ＜福祉行政学科＞

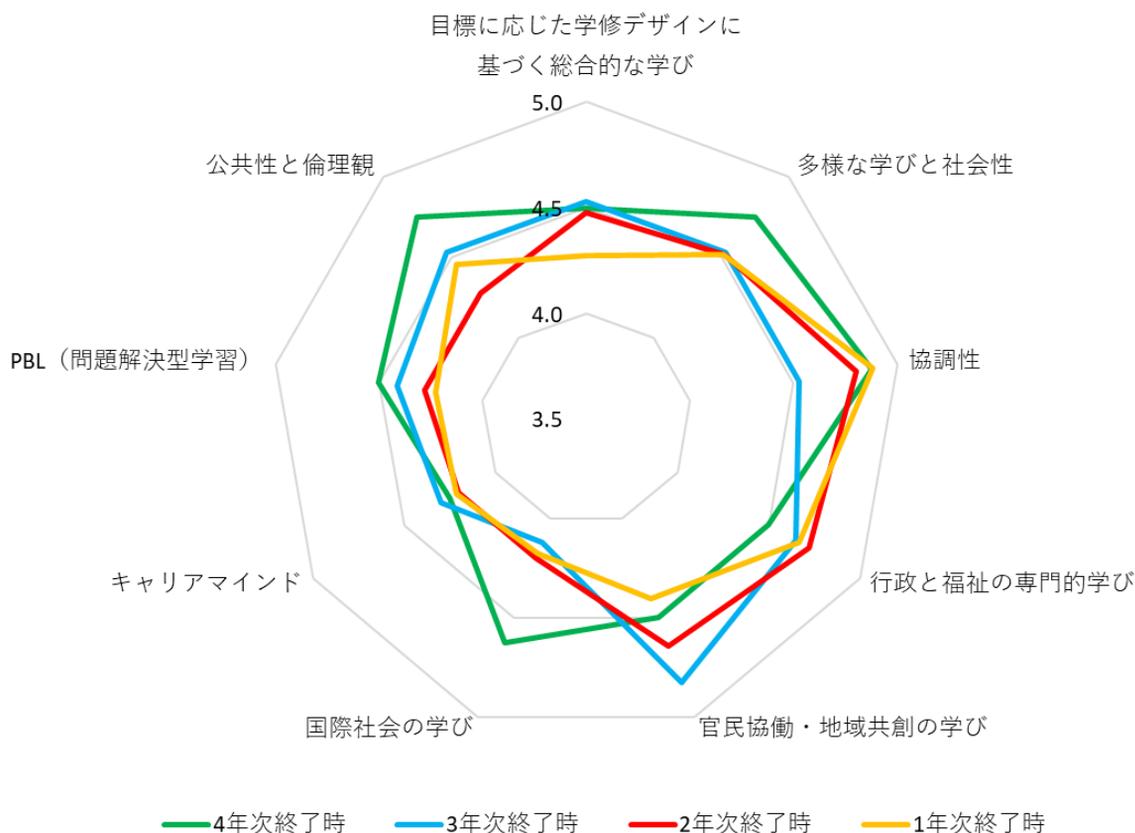
2021年度の在籍生に対してマイステップ「学びの姿勢ふり返り」を実施し、各項目についての評価点を集計・分析した。項目名とガイドライン、および評価点は以下の通りである。

C04.FQ.学びの姿勢ふり返り（学科 教育課程編成・実施の方針）」

NO	項目名	ガイドライン
1	目標に応じた学修デザインに基づく総合的な学び	自らの目標に合わせた履修計画を立てて学ぼうとしている。
2	多様な学びと社会性	教養の授業や副専攻、留学、ボランティアなどを通して多様な学びに取り組み、複眼的かつ高い社会力を養おうとしている。
3	協調性	ゼミの担当教員、課外活動の教職員の部長、ティーチング・アシスタント、ピア・メンター、ゼミの学生、課外活動の部員、友人などとの出会いを通して学ぼうとしている。
4	行政と福祉の専門的学び	高い職業モラルを有し、行政、福祉などでの専門知識を活かし、地域住民のために効果的に奉仕できるようになることをめざして学ぼうとしている。
5	官民協働・地域共創の学び	官民協働の橋渡し役、地域共創の担い手になることができるように学ぼうとしている。
6	国際社会の学び	国際社会に対応できるように学ぼうとしている。
7	キャリアマインド	キャリアに関するセミナーや企業関係者・OB・OGの講演、インターンシップ、資格取得などを通して、職業観を養い、キャリアの目標をより明確にしようとしている。
8	PBL（問題解決型学習）	大学の敷地内、隣接地、地域にある実践の施設などの活用などにより、問題解決への思考と態度をもった学びを実践している。
9	公共性と倫理観	ボランティアなどを通じて社会への貢献を実践している。

0：全くそう思わない 1：そう思わない 2：あまりそう思わない
3：ややそう思う 4：そう思う 5：非常にそう思う

4年生8名、3年生17名、2年生25名、1年生54名から回答があった。各項目の評価点の平均値を学年別にレーダーチャートにプロットしたのが下のグラフである。差異を見やすくするために、グラフ上では評価点のレンジを3.5－5.0とした。全体としては4年次に高評価のプロットが多く、バランスの良い形となっていることから、取組は適切に行われたと考えられる。項目によっては、各学年のカリキュラムにおける力点の違いが反映された評価とも考えられた。



調査実施時期	目標に応じた学修デザインに基づく総合的な学び	多様な学びと社会性	協調性	行政と福祉の専門的学び	官民協働・地域共創の学び	国際社会の学び	キャリアマインド	PBL（問題解決型学習）	公共性と倫理観
4年次終了時	4.5	4.8	4.9	4.5	4.5	4.6	4.3	4.5	4.8
3年次終了時	4.5	4.5	4.5	4.6	4.8	4.1	4.3	4.4	4.5
2年次終了時	4.5	4.5	4.8	4.7	4.6	4.2	4.2	4.3	4.3
1年次終了時	4.3	4.5	4.9	4.7	4.4	4.2	4.2	4.2	4.5

その他、自由記載として、気づいたこと、感想、今後の学修への取組などについて、以下のようなコメントが寄せられた。

4年生

・大学生活を送っている中で、多くの人たちと出会い様々なことを学びながら貴重な経験などもすることができた。特に協調性などを身につけることができた。授業を通して同じゼミの人たちや大学でできた友達などと様々なことに取り組み、多くのことを学ぶことができた。さらに、周りの人たちと協力したり、深い話し合いなどをしたりしてたくさんの人たちと関わり合うこともできた。今後はこれらの経験を活かし、多くの人たちと交流を深めていきたいと考えている。

- ・社会人としてのマナー、心構えを学べた。
- ・大学生活で複数回ボランティア活動に参加できてよかった。

3年生

・官民協働について、就職もふまえ、考えるようになった。働くにあたって官民についてより深く考える必要があると思う。

・来年在学生生活最後になる為、就活にも力をいれその他にもまだやり残した事や身につけるべきスキル、素養をしっかりと身につけて卒業を迎える様により一層充実した生活を送って行きたいと思う。

2年生

・1年生の時よりも能動的に受講できたと思います。オンデマンド型の講義でもできるだけ講義時間に取り組むように心がけていました。

1年生

・先輩たちと協力することで、分からないことが聞きやすく、さらに学校のこととか就職試験の時など困ることがあると思う。そう言った時に、先輩たちに教えてもらえるというところがすごく魅力的だった。

- ・次年度はもっと社会的興味関心を持ちたい。

・今年1年間を通して、講義を中心に行政や福祉について詳しく理解することができた。今後の学修でさらに視野を広げて考えや価値観を深めていきたい。特に、学校内のキャリア教育などをさらに活用して自身のキャリアマインドを高めていきたい。